

## ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ： <http://www.bosch.co.jp>  
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

# 0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用  
はできませんのでご了承ください。



1 619 JT1 937

1 619 JT1 937 (2018.08)

## UniversalChain 18 UC 18H 型 (本体のみ)



### 取扱説明書 (保証書)

このたびは、弊社 UniversalChain 18 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



# 目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
コードレス工具全般についての注意事項	2
コードレスチェーンソーについての注意事項	9
キックバックについての注意事項	18
充電器についての注意事項	20
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	23
電動工具（本体）の廃棄について	23
●本製品について	
用途	24
各部の名称	25
仕様	26
標準付属品	27
●使い方	
チェーン刃の取り付けと交換	28
給油する	36
バッテリーを準備する	38
作業する	43
●困ったときは	
故障かな？と思ったら	54
修理を依頼するときは	57
●お手入れと保管	
クリーニング	58
定期点検	60
保管	61

ご安全  
上  
の  
注  
意

のリ  
サイ  
クル  
の  
た  
め  
に

本  
製  
品  
に  
つ  
い  
て

使  
い  
方




困  
っ  
た  
と  
き  
は

お  
手  
入  
れ  
と  
保  
管

# 安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分してありますが、それぞれ次の意味を表わします。



**危険**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。




**警告**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



**注意**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいた UniversalChain18(コードレスチェーンソー)には、当てはまらない項目も含まれています。



## 危険

ご安全上の注意

### 1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

### 2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

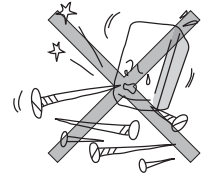


### 3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

### 4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

### 5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



### 6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

### 7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。  
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。



警告

### 1. 正しく充電してください。

- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0°C 未満、または温度が 45°C 以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### 2. 感電に注意してください。

- ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。

### 3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはめれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



### 4. 保護めがねを使用してください。

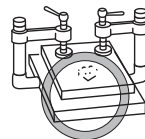
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

### 5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

## 6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。



## 7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



## 8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

## 9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

## 10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

## 11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

## 12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

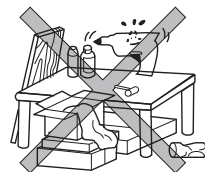
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



## 注 意

### 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 2. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

### 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上になる可能性がある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

### 4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

### 5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

### 6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

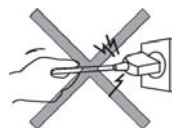


## 7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

## 8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



## 9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



## 10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

## 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。



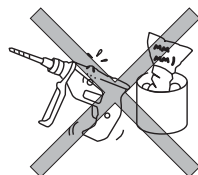
## 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



## 13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。



## 14. コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## コードレスチェーンソーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、チェーンソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全  
注意の



### 警告

1. 作業の条件・内容を考慮して、目的に合った電動工具を用意し、アクセサリーを選定してください。
  - ◆ 目的に合っていない電動工具の使用は、事故やけがの原因となります。
2. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
  - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、チェーンソー本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
3. 取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には使用しないでください。  
特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
  - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。
4. 取扱説明書、およびボッシュカタログに記載されているアクセサリー以外は使用しないでください。
  - ◆ 指定されたアクセサリー以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
5. 本機は、安全責任者による監督や使用方法の指導がない限り、子供や補助を必要とする人、または本機の操作に経験や知識の不足している人には、絶対に使用させないでください。
  - ◆ 子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

6. 始めて使用する方は、チェーンソーと保護具の使い方について、経験を積んだ作業員から実技教育を受け、取扱説明書をよく読んでから使用してください。  
初めはソーホース（作業馬）などの上に載せた丸太を切断して練習してください。
  - ◆ 安全作業の知識がないまま操作すると、けがの原因になります。
7. 袖口がきちんと閉まる長袖の作業服、すそ閉まりのよい長ズボンを着用してください。
  - ◆ 着用しないと、けがの原因になります。
8. 保護めがねと防音保護具（耳栓など）を必ず着用してください。状況に応じ、防じんマスク・ヘルメット・滑り止め付き安全靴、手袋を着用してください。
  - ◆ 適切な保護具の着用で、飛び散る切りくずやチェーン刃との偶発的な接触によるけがの危険が低減されます。
  - ◆ 騒音は、難聴の原因になります。
9. 使用に問題がないことを確認してください。全てのハンドルとガードが適切に取り付けられているか、可動部分が正しくしっかりとセットされているか、各 부품の損傷がないか、その他問題がないかチェックしてください。損傷などあれば、使用せずにお買い求めの販売店または、ポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
  - ◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに起きています。
  - ◆ 損傷したチェーンソーを使用すると、思わぬ事故の原因になります。
10. 破損していたり、改造したりしたチェーンソーを使用しないでください。
  - ◆ そのまま使用していると、けがや事故の原因になります。
11. 先端チップガードを取り外したり改造したりしないでください。
  - ◆ 先端チップガードは、誤ってチェーンソーの先端を木材に接触させたときに、キックバックが起こるのを防ぎます。

12. 給油やチェーン刃張り、アクセサリ交換は、取扱説明書の指示に従ってください。
- ◆ 給油されていないか、チェーン刃が適切に張られていないか、破断したりキックバックの危険が増す恐れがあります。
13. 握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。
- ◆ 握り部が滑りやすいと、チェーンソーを確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。
14. 木材以外は切断しないでください。チェーンソーを用途以外には使用しないでください。  
例えば、プラスチックや石、木材以外の建築材などをチェーンソーで切断しないでください。
- ◆ チェーンソーを用途以外の作業に使用すると、事故の原因になります。
15. 可燃性の液体・ガス・粉じんが発生し、爆発しやすい環境で作業を行わないでください。
- ◆ チェーンソー本体から火花が出ると、引火する恐れがあります。
16. 雨中での作業は行わないでください。  
また、チェーンソー本体を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。
- ◆ チェーンソー本体に水分が入ると、感電の恐れがあります。
  - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
17. 作業は視界の良い日中に行なってください。
- ◆ 暗い場所での作業は、けがの原因になります。
18. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、必ず「メインスイッチ」に指が掛かっていないことを確かめたうえで、バッテリーを取り付けたり、チェーンソー本体を持ち上げたり、移動したりしてください。
- ◆ スイッチに指を掛けて運んだり、バッテリーを取り付けたりすると、事故の原因になります。

19. 作業中は、関係者以外の人や子供を近づけないでください。  
◆ 気が散ると、集中できなくなります。
20. 作業中は、注意を怠らず作業に集中してください。  
正常な判断ができるときに、使用してください。疲れているとき、薬やアルコールを飲んでいるときは、使用しないでください。  
◆ 作業中に少しでも注意をそらすと、重傷を負う恐れがあります。
21. チェーンソーを起動する前に、チェーン刃が何にも接触していないことを確認してください。また、モーターが作動しているときは、体の全ての部分をチェーン刃から離し、衣服や体がチェーン刃に巻き込まれないように注意してください。  
◆ 作業中に一瞬でも注意を怠ると、衣服や体がチェーン刃に巻き込まれる恐れがあります。巻き込まれると、重傷を負う恐れがあります。
22. 作業中は、本機の音で他の音が聞こえないことがあります。  
常に周囲の状況に気を付けてください。
23. 無理な姿勢で作業しないでください。常に安定した足場とバランスを保ってください。  
脚立やはしごなど不安定な足場に乘っての作業は、絶対にしないでください。  
◆ 無理な姿勢で作業すると、チェーンソーのコントロールを失い、けがや事故の原因になります。
24. 立ち木の上でチェーンソーを使用しないでください。  
◆ 木に登ってチェーンソーを使用すると、人身事故につながる恐れがあります。
25. スイッチで操作できない場合は、使用を中止してください。スイッチで操作できないチェーンソーは危険です。修理を依頼してください。  
◆ そのまま使用していると、けがや事故の原因になります。

26. 作業中は、パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
- ◆ 接触すると、感電する恐れがあります。
27. 作業中は、必ず絶縁されたグリップ面でチェーンソー本体を保持してください。
- ◆ 通電している電線に接触し、本体の金属部に電気が流れると感電の恐れがあります。絶縁部で保持していると、感電する危険が低減されます。
28. チェーンソーは常に、右手でリアハンドルを、左手でフロントハンドルを持ってください。逆の手でチェーンソーを持つとけがの危険が増しますので、逆の手で持たないでください。
- ◆ 右手でリアハンドルを、左手でフロントハンドルを持つと、キックバックが発生した際などけがの危険が低減されます。
29. チェーンソー本体を両手でしっかり保持し、安定した姿勢で作業してください。
- ◆ 両手で保持し、安定した姿勢で作業しないと、けがの原因になります。
30. ガイドバーの先端部での切断はしないでください。また、ガイドバーの先端部を枝や地面などに触れさせないように作業してください。
31. チェーンソー本体の先端部分やチェーン刃に、手や顔を近づけないでください。
- ◆ けがの原因になります。
32. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具やチェーンソー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

33. 作業中に本機の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはポッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
34. 太い枝などにチェーン刃が挟まって動かなくなったときは、必ず「メインスイッチ」を切り、バッテリーを取り外してから取り除いてください。
- ◆ バッテリーを取り外さないで行うと、重大な事故につながる恐れがあります。
35. 張力がかかっている(曲げられている)大枝を切断するときは、跳ね返りに注意してください。
- ◆ 張力が解放されると、跳ね返った大枝が作業者に衝突したり、チェーンソーのコントロールを失ったりする恐れがあります。
36. 細い枝や若木を切断するときは細心の注意を払ってください。
- ◆ 切断した細い枝や若木が、チェーン刃によって作業者に打ち付けたりバランスを失わせたりする恐れがあります。
37. 移動するときは、「メインスイッチ」を切ってください。チェーン刃が動いていない状態で体から離し、リアハンドルを持って運んでください。
- ◆ チェーン刃を動かしたまま移動すると、けがの原因になります。
38. バッテリーが装着されたチェーンソーは、子どもの手の届かないところに置いてください。本機の使用に慣れていない人やこれらの使用説明を読んでいない人に使用させないでください。
- ◆ 使用方法を知らない人が使用するとチェーンソーはたいへん危険です。
39. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・保管をするときは、必ずバッテリーを取り外してください。
- ◆ バッテリーを取り付けたままにすると、けがの原因になります。

40. チェーンソーを輸送したり保管したりするときは、チェーンカバーを取り付けてください。
- ◆ チェーンカバーを取り付けると、チェーン刃に誤って接触したときのけがの危険が低減されます。
41. バッテリーは、釘やドライバーなど、尖ったものや外からの強い力で傷つく場合があります。
42. バッテリーを開けないでください。
- ◆ 短絡の恐れがあります。
43. 破損したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。
- 蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者 of 診断を受けてください。
- ◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。
44. バッテリーを乱暴に扱おうと液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
- ◆ バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります。
45. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所や水気・湿気のある場所の近くに置かないでください。
- ◆ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
46. バッテリーは、周囲の温度が $-20^{\circ}\text{C}$ ～ $+50^{\circ}\text{C}$ の範囲で保管してください。
- 例えば、直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かないでください。
- ◆ 保管周囲温度範囲外で保管すると、発熱・発火・破裂の恐れがあります。



47. 破損したバッテリーを、絶対に修理しないでください。

- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

48. 使用していないバッテリーは、端子がショートするのを防ぐため、クリップ、硬貨、カギ、釘、ネジなど金属や他の電池と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

- ◆ バッテリーの端子が金属や他の電池と接触すると、短絡の恐れがあります。
- ◆ 短絡すると、やけど・火災の原因になります。

49. 使用しないときは、子供の手の届かない安全な乾燥した場所に保管してください。

- ◆ 使用方法を知らない人が使用するとチェーンソーはたいへん危険です。

50. 安全上のご注意は、必ず守ってください。

- ◆ コードレス工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。コードレス工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

【事業者の方へ】

樹木を切り倒す作業や切り倒した樹木を切断する作業を行う場合は法、規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法令：労働安全衛生法 第 59 条

労働安全衛生規則 第 36 条 8 号 2

安全衛生特別教育規程 第 10 条



## 注 意

ご安全  
注意の

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用しないときや持ち運ぶときは、必ずチェーンカバーを取り付けてください。
  - ◆ カバーを取り付けていないと、不意に作動したときけがの原因になります。
3. チェーン刃は、常に鋭利さを保ってください。  
刃先が摩耗したり、切れ味が悪くなった場合は、チェーン刃を交換してください。
  - ◆ 刃先が鋭利ならストレスなく、チェーンソー本体がコントロールできます。
4. 作業を始める前に、必ずオイルタンクにチェーンソー用オイルが入っていることを確認してください。
  - ◆ オイルタンクにチェーンソー用オイルが入っていないままで使用すると、本体・チェーン刃の破損やけがの原因になります。
5. チェーン刃を絶対に、つかまないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
6. 完全に停止してから、台や床などに置いてください。
  - ◆ 完全に停止してから置かないと、事故の原因になります。
7. 本機を熱源から守ってください。例えば、強い日差しの下に長時間さらしたり、火気、水気、湿気のある場所の近くに置いたりしないでください。
  - ◆ 破裂する恐れがあります。

## キックバックについての注意事項

ご安全  
注意の

キックバックとは、ガイドバーの先端が木材に触れたりチェーン刃が丸太や木材に接触したとき、またはチェーン刃が木に挟まれたりしたとき、チェーン刃が突発的に反発し、チェーンソー本体を抑えきれなくなり、跳ね上がることで

です。キックバックは、チェーンソーのコントロールを失う恐れがあり、重大な人身事故につながります。

キックバックは、誤使用、不適切な操作や作業条件が原因で起こる結果です。安全上の注意を守ることで、キックバックによるけがなどを避けることができます。

チェーンソーの安全装置だけに頼らず、チェーンソー作業者として事故やけがない切断作業を続けるために、適切な作業手順や作業条件を守って作業してください。

1. 親指と他の指でハンドルを囲むようにしっかり握り、両手でチェーンソーを持ち、キックバックの衝撃に耐えられる姿勢を取ってください。チェーンソーから手を放さないでください。

◆ 適切な予防措置を取っていれば、キックバックは作業者がコントロールできます。

2. キックバック防止のため、ガイドバー先端部（特にガイドバーの上部1/4の部分）での作業は行わないでください。

3. 手を伸ばして作業しないでください。

4. 肩の高さより上の位置で作業しないでください。

5. この取扱説明書およびボッシュカタログに記載されている、交換用ガイドバーおよびチェーン刃以外を使用しないでください。

◆ 指定外の交換用ガイドバーおよびチェーン刃を取り付けると、チェーン刃の破損やキックバックの原因になる恐れがあります。

6. キックバックが起こった場合に跳ね上がる方向へ、体を置かないでください。
7. 保守やチェーン刃の研磨は弊社の指示に従ってください。

ご安全  
注上  
意の

## 充電器についての注意事項

ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全  
注意の



### 警告

1. 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
2. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アース回路付き充電器の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けしないでください。
  - ◆ 純正電源プラグに適合した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。
3. 子供や補助を必要とする人、および充電器の操作に知識のない人には、絶対に充電器を使用させないでください。
  - ◆ 子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。
  - ◆ 充電器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
4. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
  - ◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。
5. 充電器は雨や湿気の多い場所に置かないでください。
  - ◆ 充電器に水が浸入すると、感電の危険が増します。
6. 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。
  - ◆ コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。

7. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
  - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
8. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
9. 使用する前に、充電器本体、ケーブル、および電源プラグに問題がないか確認してください。損傷などあれば、使用せずにお買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
  - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
10. 充電器のバッテリー挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。
11. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
  - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。
12. 充電器を可燃性のある物（例えば紙、織物その他）の上や周辺で使用しないでください。
  - ◆ 充電中の熱で発火する恐れがあります。
13. すべての充電手順を守ってください。指示に従って指定された温度範囲で充電してください。不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。
14. ボッシュDIY用リチウムイオンバッテリーのみを充電してください。
 

バッテリーの電圧は充電器のバッテリー充電電圧と一致する必要があります。

  - ◆ 一致していないと、火災や爆発の危険があります。

15. 容量1.5Ah以上のポッシュDIY用リチウムイオンバッテリー以外を充電しないでください。  
改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を充電しないでください。  
専用のバッテリー以外を充電すると、発煙・発火・事故の原因になります。
16. バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
  - ◆ 充電器を覆うとモーターが過熱して、正しく動作しなくなる恐れがあります。
17. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
  - ◆ 火災の恐れがあります。
18. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
  - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
19. 感電に注意してください。
  - ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。
20. 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
21. 充電器は清潔に保ってください。
  - ◆ 汚れると、感電する恐れがあります。
22. 定期的に、柔らかくて清潔で乾燥したブラシを使用して、バッテリーの通気口を清掃してください。
  - ◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。
23. 充電池以外のバッテリー（マンガン乾電池他）は、充電しないでください。

# リサイクルのために

## 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポッシュは一般社団法人JBR Cに加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポッシュ電動工具取扱店、ポッシュ電動工具サービスセンター、またはJBR Cリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbr c.com>】



Li-ion

のリ  
サイ  
クル  
た  
め  
に

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、コードレス工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

## 電動工具（本体）の廃棄について

バッテリー以外の電動工具本体および付属品（充電器など）の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。



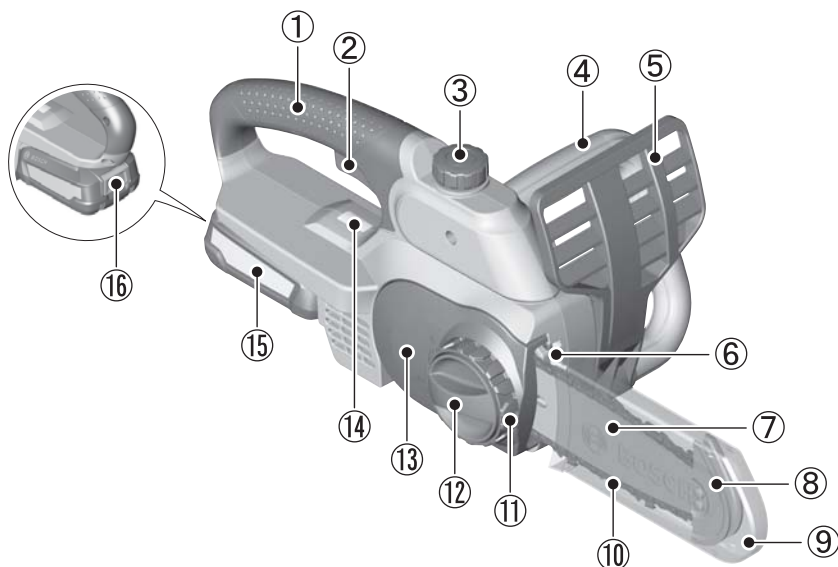
# 本製品について

## 用 途

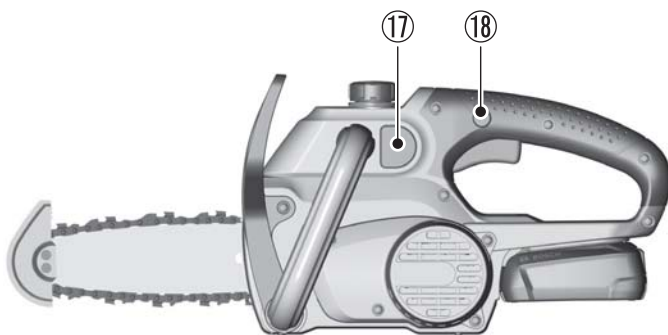
- ◆ 木材（木製のはり、厚板など）の切断
- ◆ 枝の切断（枝打ち、切り落とし）
- ◆ 丸太の切断

- ※ 本製品の能力内での使用に限ります。
- ※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。
- ※ 木の目に沿っても、木の目に直角でも切断できます。
- ※ 金属の切断には適していません。

## 各部の名称



つ本  
製  
い  
品  
てに



- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| ①リアハンドル   | ⑩チェーン刃             |
| ②メインスイッチ  | ⑪テンションリング（赤色）      |
| ③オイルキャップ  | ⑫締め付けノブ            |
| ④フロントハンドル | ⑬チェーン sprocket カバー |
| ⑤ハンドガード   | ⑭バッテリー残量表示ランプ      |
| ⑥スパイク     | ⑮バッテリー（別売）         |
| ⑦ガイドバー    | ⑯バッテリー取り外しボタン      |
| ⑧先端チップガード | ⑰オイルレベルゲージ         |
| ⑨チェーンカバー  | ⑱メインスイッチロック解除ボタン   |

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 仕様

### 本体

型番	UC 18H
チェーン速度（無負荷）	4.5m/s
ガイドバー長さ	20cm（8インチ）
最大切断可能幅	135mm
チェーン型式	90PX-033E
チェーン刃ピッチ	3/8インチ
チェーン刃ドライブリンクゲージ	1.1mm
チェーン刃ドライブリンク数	33枚
オイルタンク容量	80ml
オイル給油方式	自動
充電/使用*1 可能周囲温度範囲	0℃～+45℃
保管可能周囲温度範囲	-20℃～+50℃
工具レスチェーン張り機能	あり
キックバック制御	なし
質量*2	3.0kg (EPTA プロシージャ 01 : 2014 に準拠)
振動 3軸合成値	3.7m/s <sup>2</sup> (EN60745-2-13 規格に基づき測定)
感電保護クラス	回/II
原産国	中国

\*1 0℃以下の環境では、設計上の十分な動作ができません。

\*2 使用するバッテリーによります。

## 使用可能ボッシュ DIY ガーデンツール用リチウムイオンバッテリー

電 圧	18V
容 量	1.5~6.0Ah
充電可能バッテリー温度範囲	0℃~45℃

## 使用可能ボッシュ充電器

品 番	AL1830CV
充電可能周囲温度範囲	0℃~45℃

- ☞ 本製品には、バッテリー・充電器は付属されておりません。別途お買い求めください。
- ☞ 使用可能バッテリーの品番は、ボッシュ電動工具カタログを参照いただくか、弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。（フリーコールの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。）

本製品  
に

## 充電時間一覧

容 量	AL1830CV
1.5Ah	約 33 分
2.5Ah	約 60 分
4.0Ah	約 95 分
6.0Ah	約 130 分

- ☞ 上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くなる場合があります。

## 標準付属品

- チェーン刃
- ガイドバー
- チェーンカバー

- ☞ 本製品には、バッテリー・充電器は付属されておりません。ご使用にあたっては、別売のバッテリー・充電器をお買い求めください。
- ☞ チェーン刃⑩を交換する際は、ボッシュ純正替刃（品番：F 016 800 489）をお買い求めください。
- ☞ オイルは、市販のチェーンソー用オイルをご使用ください。

# 使い方



## 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ②」に指を掛けないように注意してください。
- ◆ 作業をするとき以外は、チェーン刃⑩にチェーンカバー⑨を取り付けてください。

## チェーン刃の取り付けと交換



## 警告

- ◆ チェーン刃⑩を取り付けたり、交換したりするときは、バッテリー⑮を取り外してください。
- ◆ チェーン刃⑩を取り扱うときは、厚手の手袋を着用してください。

## ● チェーン刃を取り付ける

工場出荷時、ガイドバー⑦とチェーン刃⑩は取り付けられていません。はじめて使用するときは、下記の手順でガイドバー⑦とチェーン刃⑩を取り付けてください。

1. けがをしないように注意しながら、全ての部品を開梱します。
2. 締め付けノブ⑫を矢印の方向（反時計回り）に回して緩め、チェーン sprocket カバー⑬を取り外します。

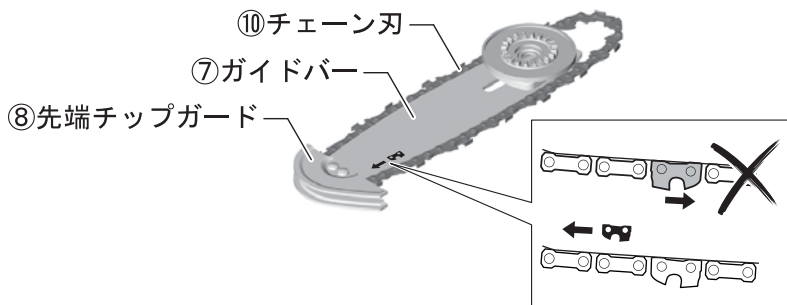
⑬チェーン sprocket カバー

⑫締め付けノブ

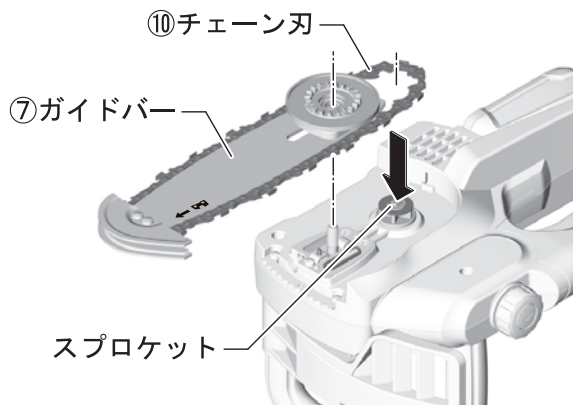


3. チェーン刃⑩を安定した平らな面に置きます。

4. チェーン刃⑩を先端チップガード⑧側から掛け、ガイドバー⑦の溝にはめ込みます。  
チェーン刃⑩はガイドバー⑦に印されている回転方向に合わせてはめ込んでください。

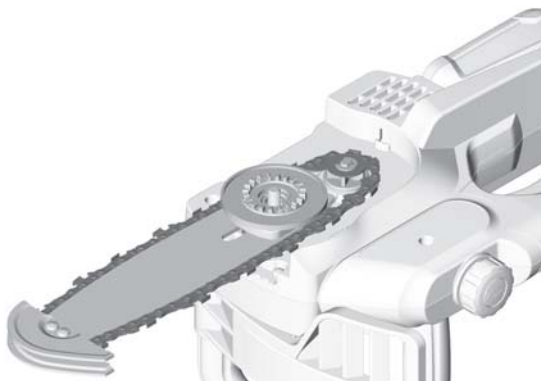


5. チェーン刃⑩のガイドバー⑦に掛かっていない部分をスプロケットにかみ合わせながら、ガイドバー⑦を取り付けます。

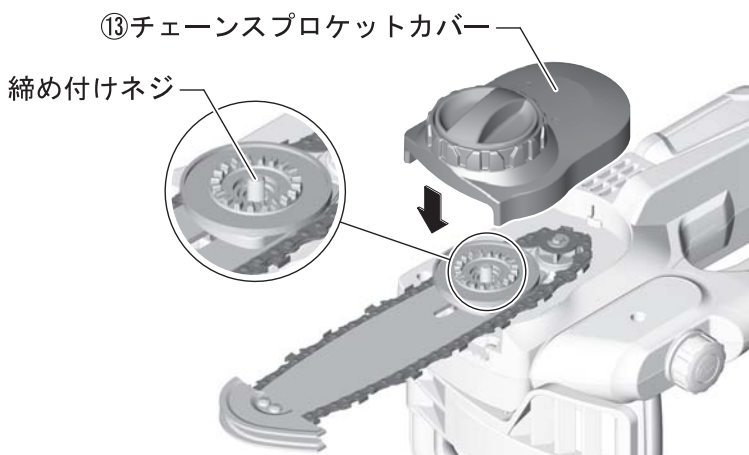


使  
い  
方

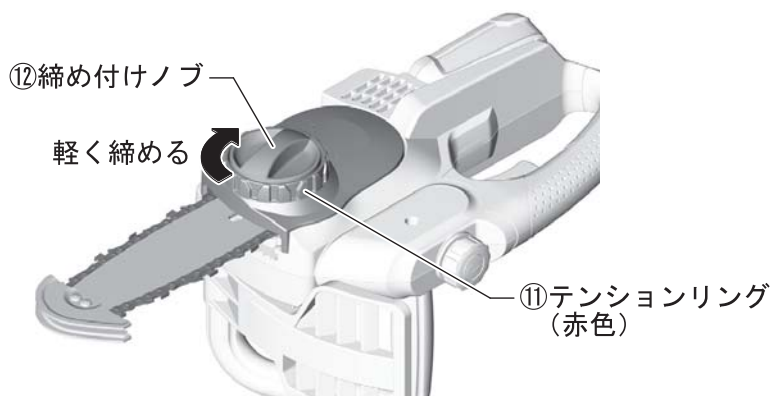
6. 全ての部品がしっかりはまっているか確認し、チェーン刃⑩とガイドバー⑦の位置を保ちます。



7. チェーン sprocket カバー⑬をチェーンソー本体の締め付けネジに合わせてセットします。



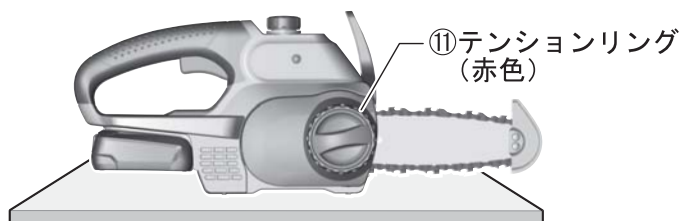
8. 締め付けノブ⑫を矢印の方向（時計回り）に回して、軽く締め付けます。  
チェーン刃⑩はまだ張られていません。



9. チェーンソー本体を安定した平らな面に置きます。
10. チェーン刃⑩のリンクが正しくガイドバー⑦の溝に入り、スプロケットに掛かっているか、テンションリング（赤色）⑪の回転で確認します。

テンションリング（赤色）⑪を時計回りに回して、チェーン刃⑩を張ることができれば、チェーン刃⑩のリンクが正しくガイドバー⑦の溝に入り、スプロケットに掛かっています。

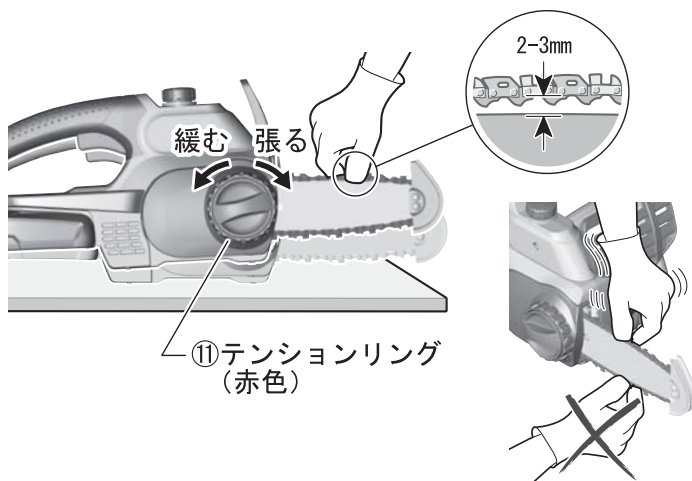
テンションリング（赤色）⑪が回せないときや、時計回りに回してもチェーン刃⑩が張れないときは、チェーン刃⑩のリンクが正しくガイドバー⑦の溝に入っていないか、スプロケットに掛かっていません。テンションリング（赤色）⑪が回せないときは、上記手順 2～9 を再度行ってください。





11. テンションリング（赤色）⑪を回して、チェーン刃⑩の張りを調節します。

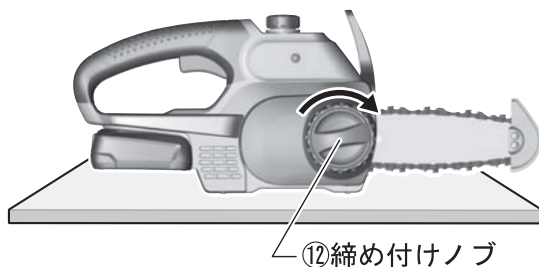
ガイドバー⑦の中央部でチェーン刃⑩を持ち上げたとき、2～3mm持ち上がる程度が適正です。



- ☞ チェーン刃⑩は、片手で持ち上げてください。両側から引っ張らないでください。
- ☞ ラチェット機構によってチェーンが緩むのを防いでいます。テンションリング（赤色）⑪が回せない場合は、締め付けノブ⑫を反時計回りに回して緩めてください。締め付けノブ⑫は、テンションリング（赤色）⑪を調節しているときでも回せます。
- ☞ チェーン刃⑩を張りすぎた場合は、テンションリング（赤色）⑪を反時計回りに回して、再調整してください。

12. 締め付けノブ⑫を矢印の方向（時計回り）に回して、チェーンスプロケットカバー⑬を固定します。

☞ 確実に取り付けられていることを確認してください。



## ● チェーン刃を交換する

摩耗や損傷で切れ味が悪くなったチェーン刃⑩は交換してください。



**警告**

◆ ボッシュ純正替え刃（品番：F 016 800 489）と交換してください。

指定外のチェーン刃⑩を取り付けると、ガイドバー⑦から外れたりし、けがや事故の原因になります。

1. チェーンソー本体から、バッテリー⑮が取り外されているか確認します。  
バッテリー⑮が取り付けられているときは、取り外してください。
2. チェーンソー本体に付着している切り粉などを清掃します。
3. 締め付けノブ⑫を1～3回矢印の方向（反時計回り）にして緩めます。

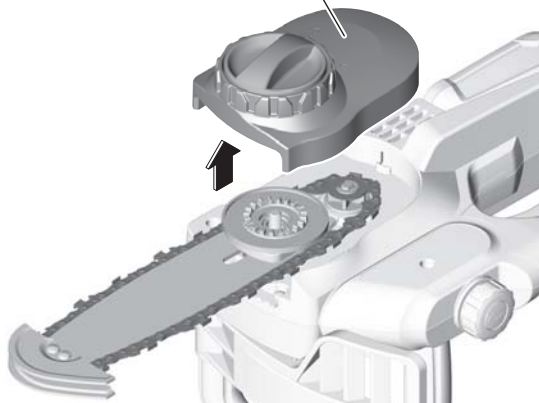


4. テンションリング（赤色）⑪を矢印の方向（反時計回り）に回して、チェーン刃⑩の張りを緩めます。（上図参照）

使  
い  
方

5. 締め付けノブ⑫を再度反時計回りに回して、チェンスプロケットカバー⑬を取り外します。

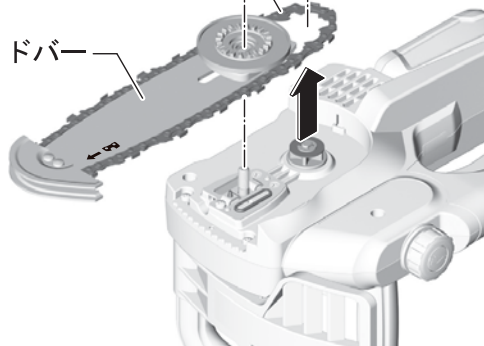
⑬チェンスプロケットカバー



6. ガイドバー⑦とチェーン刃⑩を取り外します。

⑩チェーン刃

⑦ガイドバー



7. 新しいチェーン刃⑩を、28 ページ「チェーン刃を取り付ける」の 3～12 の手順で取り付けます。

## チェーン刃の張りを調節する

使用前、初めの1カット後、使用中（約10分おき）に、必ずチェーン刃⑩の張りを確認してください。



**注意**

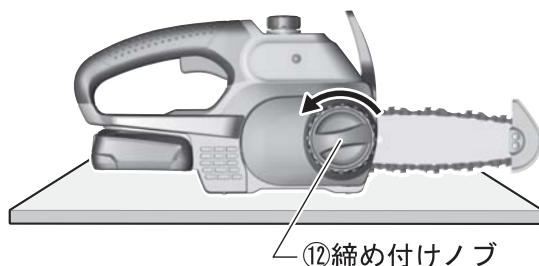
◆ チェーン刃⑩が新しいときは、特に伸びやすいので、張りの調節を怠らないでください。

◆ チェーン刃⑩が熱いときは、チェーン刃⑩を調節しないでください。

チェーン刃⑩が熱いとき調節すると張りすぎたりし、チェーン刃⑩が冷めたときにガイドバー⑦にきつく当たりすぎたりします。

 チェーン刃⑩の寿命は、主に十分な給油と正しい張りによって決まります。

1. チェーンソー本体から、バッテリー⑮が取り外されているか確認します。  
バッテリー⑮が取り付けられているときは、取り外してください。
2. チェーンソー本体を安定した平らな面に置きます。
3. 締め付けノブ⑫を1～3回矢印の方向（反時計回り）に回して緩めます。



4. チェーン刃⑩のリンクが正しくガイドバー⑦の溝に入り、スプロケットに掛かっているか、テンションリング（赤色）⑪の回転で確認します。（31ページ10項参照）
5. テンションリング（赤色）⑪を回して、チェーン刃⑩の張りを調節します。（32ページ11項参照）

### ● オイルタンクにチェーンソー用オイルを入れる

出荷時、チェーンソー本体にオイルは入っていません。  
使用前に必ずチェーンソー用オイル（市販品）を入れてください。



**注意**

◆ チェーンソー用オイルを入れずにチェーンソーを操作したり、オイルの量がオイルレベルゲージ⑱の下限マークより少なかったりすると、チェーンソーが損傷します。

☞ チェーン刃⑩の寿命と切断能力は最適な給油によって決まります。  
オイルは、オイル噴出口から自動的に噴出し、チェーン刃⑩に給油されます。

1. オイルキャップ③を上に向けて、チェーンソー本体を安定した平らな面に置きます。

使  
い  
方



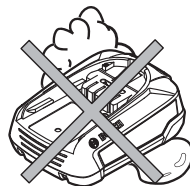
2. オイルキャップ③の周りを布で清掃します。
3. オイルキャップ③を回して取り外します。
4. チェーンソー用オイル（市販品）をオイルレベルゲージ⑱の“max”まで入れます。  
☞ ごみや木くずがオイルタンクに入らないように注意してください。
5. オイルキャップ③を取り付けて締めます。
6. 30秒間チェーンソーを運転してオイルシステムにオイルを循環させます。

- ☞ オイルタンクの排気のため、オイルキャップ③の間に小さな通気穴があります。使用しないときは、オイルが漏れないようチェーンソーを水平(オイルキャップ③を上)に置いてください。
- ☞ 再生オイルや古くなったチェーンソーオイルは使用しないでください。指定されたオイル以外を使用すると、保証の対象外になります。
- ☞ 使用中は、15分おきにオイルレベルゲージ⑩でオイルの量を確認してください。(48 ページ「作業中の点検」参照)

## バッテリーを準備する

### ● バッテリー（別売）を点検する


- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消費していないか？

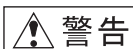


### ● バッテリー（別売）を充電する

充電については、充電器（別売）に付属されている取扱説明書を併せてお読みください。

ここでは、AL1830CV の充電器を使用する場合の手順を記載します。

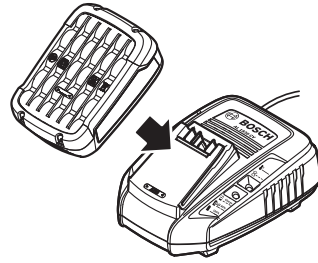
 バッテリー⑮の充電状態は、バッテリー残量表示ランプ⑭で確認することができます。



**警告**

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー⑮を充電してください。
- ◆ バッテリー⑮が熱くなっているときは、冷やしてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。
- ◆ バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になります。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込み、表示ランプ（緑）の点灯を確認します。
2. 充電するバッテリー⑮を充電器のバッテリー挿入口に差し込みます。



急速充電が開始され、表示ランプ（緑）が早く点滅します。  
☞ バッテリー⑮は、確実に充電器に差し込まれていないと充電されません。  
表示ランプ（緑）が点滅していることを、必ず確認してください。



バッテリー容量の80%まで充電されると、表示ランプ（緑）が遅い点滅に変わります。80%充電が完了した時点で使用することができます。



充電が完了すると、表示ランプ（緑）は点灯状態に戻ります。  
☞ バッテリー⑮が熱くなりすぎたり、逆に冷えすぎている場合、表示ランプ（赤）が点灯したままになり、充電を開始しません。バッテリー⑮が適正温度（0～45℃）になった時点で、充電器は自動的に充電を開始します。  
ただし、熱くなりすぎたバッテリー⑮は、できるだけ冷めてから充電を行うようにしてください。

3. 充電が完了したら、バッテリー⑮をバッテリー挿入口から抜き取ります。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜き取ります。



## ランプ表示と意味

充電の過程と充電状態を表示ランプの緑と赤で表示します。

### 表示ランプ緑の連続点灯



充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んだ状態です。  
(バッテリーは挿入していない)

### 表示ランプ緑の早い点滅



挿入されたバッテリー⑮に急速充電を行っています。  
急速充電は、バッテリー温度が 0~45℃のとき可能です。

### 表示ランプ緑の遅い点滅



挿入されたバッテリー⑮が 80%まで充電されました。  
バッテリー⑮の使用が可能です。

### 表示ランプ緑の連続点灯



挿入されたバッテリー⑮の急速充電が完了した、または挿入されたバッテリー⑮が、フル充電状態です。

### 表示ランプ赤の連続点灯



警告！ 挿入されたバッテリー⑮が熱くなりすぎ、または冷えすぎています。

バッテリー⑮が適正温度に達した時点で自動的に急速充電を開始します。

### 表示ランプ赤の点滅



警告！ 挿入されたバッテリー⑮の不良、または接点不良。充電不可能。

- ☞ 仕様に記載されている充電時間は最適条件での充電時間です。  
室温、バッテリー⑮の温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くなる場合があります。
- ☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー⑮の寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリー⑮と交換してください。
- ☞ 付属のバッテリー⑮は出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、充電器でバッテリー⑮をフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。
- ☞ リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリー⑮を傷めることはありません。
- ☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。  
本体が過負荷になった場合や、バッテリー⑮が過放電または作業可能温度外になった場合、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
- ☞ 電子セル保護システム（ECP機能）が作動して、本体が自動的に停止している状態で、「メインスイッチ②」を引き込み続けしないでください。

## ● バッテリーを取り付ける・取り外す

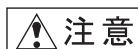


**警告**

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ②」や「メインスイッチロック解除ボタン⑩」に指が掛からないように注意してください。

### 取り付け

バッテリー⑮のツメを、チェーンソー本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせ、矢印の方向に差し込みます。“カチツ”と音がするまで押し込んでください。



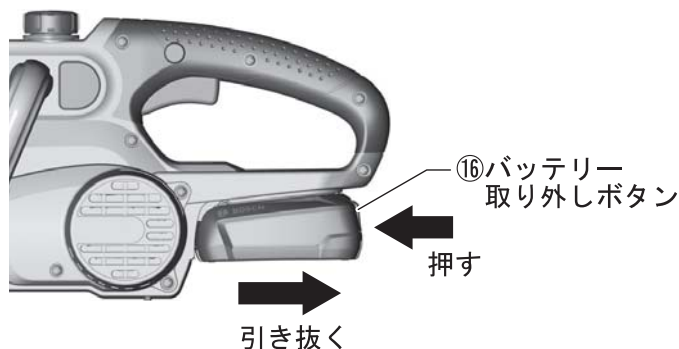
**注意**

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。



### 取り外し


「バッテリー取り外しボタン⑯」を押しながら、バッテリー⑮をチェーンソー本体から引き抜きます。






### 警告

- ◆ 安全を確保できない場所では使用しないでください。
- ◆ 保護めがねと防音保護具（耳栓など）を着用してください。
- ◆ 袖口がきちんと閉まる長袖の作業服、すその閉まりのよい長ズボンを着用してください。
- ◆ 木の枝や茂みを透かすためにチェーンソーを使用しないでください。
- ◆ キックバックを避けるため、平らな角度で切ってください。
- ◆ 回転しているチェーン刃⑩には触れないでください。
- ◆ 現場での移動時は、エンジンを停止しチェーンカバー⑨を装着した後、左手でフロントハンドル④を持ってください。

 丸太を切断するときは、ソーホース（作業馬）やくさびで丸太を固定してください。

 始業後 1～3 時間毎に、クリーニングを行ってください。（60 ページ「クリーニング」参照）

## キックバックについて



### 警告

- ◆ 先端チップガード⑧を取り外したり改造したりしないでください。

先端チップガード⑧は、ガイドバー⑦先端が誤って木材に接触し、キックバックが起こるのを防ぎます。


## キックバックを防ぐには

- ボッシュ純正替え刃（品番：F 016 800 489）を使用する
- 切れなくなったチェーン刃⑩、緩んだり、伸びたり、ひどく摩耗したりしたチェーン刃⑩は、取扱説明書の指示に従って交換する
- チェーン刃⑩を適正に張る
- ハンドルをしっかりと握り、常に両手でチェーンソーを持つ
- 肩の高さより上で切断しない
- ガイドバー⑦を平らな角度にして切断する
- ガイドバー⑦の先端で作業しない
- スパイク⑥をてこのように当てる

## 1 始業前点検を行う

下記を点検します。

- チェーン刃は、正しく取り付けられているか
- チェーン刃は、鋭利か
- チェーン刃は、適正に張られているか
- オイルタンクにチェーンソー用オイルは入っているか

 チェーン刃⑩の状態は、切断能力に影響します。鋭利なチェーン刃⑩だけが過負荷を防ぎます。

## 2 周囲を整備し安定した足場を確保する

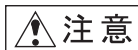
作業場所及び周囲にけがや事故につながるものがないか確認し、ある場合は取り除いてください。

使  
い  
方

## 3 「メインスイッチ」が引き込まれていないことを確認する

## 4 バッテリー（別売）を取り付ける

バッテリー⑮（別売）を、チェーンソー本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”と音がするまで押し込みます。



**注意**

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。



### バッテリー残量表示

バッテリー⑮の残量（目安）は、チェーンソー本体のバッテリー残量表示ランプ⑭の表示で知ることができます。バッテリー残量表示ランプ⑭は、「メインスイッチ②」を引き込むと点灯します。

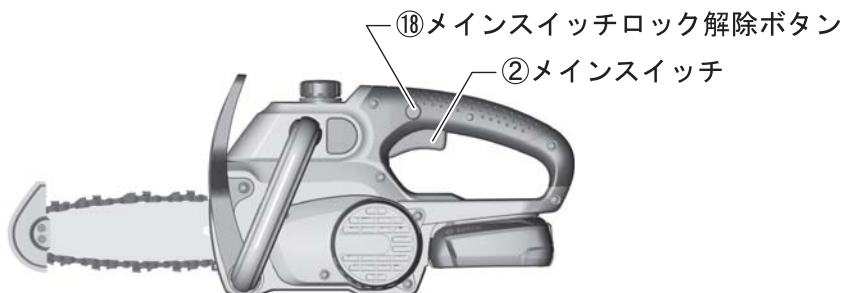
バッテリー残量表示ランプ	残量
3つ点灯	66%以上
2つ点灯	33～66%
1つ点灯	11～33%
1つ点滅	10%以下

使  
い  
方

## 5 メインスイッチを操作する

「メインスイッチロック解除ボタン⑱」を押しながら、「メインスイッチ②」をいっぱいまで引き込みます。

「メインスイッチ②」をいっぱいまで引き込んだ後、「メインスイッチロック解除ボタン⑱」を放します。



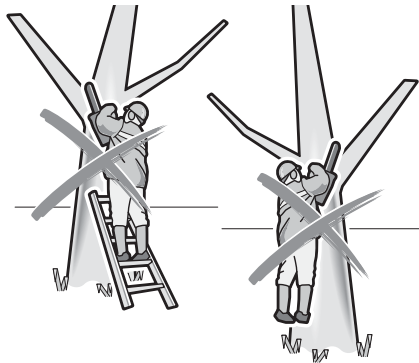
**⚠ 注意** ◆ チェーン刃⑩が木材に触れないように注意してください。

- ☞ 安全のため、「メインスイッチ②」はロックできません。操作中は引き込み続けてください。
- ☞ チェーン刃⑩を木材に当てる前に十分に回転を上げてください。

## 6 切断を始める

### ⚠ 危険

- ◆ 作業中は、右手でリアハンドル①、左手でフロントハンドル④を持って、両手でしっかりチェーンソーを保持してください。逆の手でチェーンソーを持つとけがの危険が増しますので、逆の手で持たないでください。
- ◆ 片手での操作は、絶対にしないでください。
- ◆ 無理な姿勢で作業しないでください。常に確実な足場とバランスを保ってください。
- ◆ 作業中は、チェーンソーを自身の体の右側に持ってください。
- ◆ 腕を完全に伸ばしてチェーンソーを操作しないでください。
- ◆ 届かない場所を切断しようとしたり、はしごに乗って切断しようとしたりしないでください。



- ◆ 肩の高さより上で切断しないでください。
- ◆ チェーンソーの重さは木材を切断し終わるときに予期せず変わります。切断終了間際は、バランスを崩したりコントロールを失ったりしないように注意してください。脚をけがする危険があります。
- ◆ 木材および木製品以外は切断しないでください。
- ◆ 切断中は石や釘などにチェーン刃⑩が当たらないよう、常に注意してください。当たると飛び散ったり、チェーン刃⑩が損傷したり、作業者や近くの人が重大なけがしたりする恐れがあります。
- ◆ 回転中のチェーン刃⑩は、金網や地面から離してください。

### ⚠ 注意

- ◆ 必要以上にチェーンソーを強く押し付けしないでください。必要以上に強く押し付けると、チェーン刃⑩を傷めて切断効率が下がったり、本体が故障したりします。



## 基本的な切断

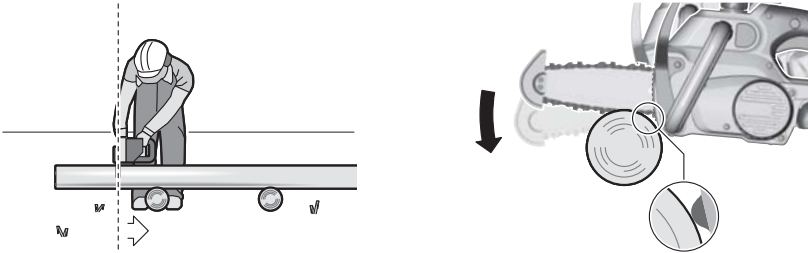


注意

- ◆ 48～53 ページの説明では、太い丸太などのイラストが使用されていますが、必ず本製品の能力内で使用してください。  
(最大切断可能幅 135mm)

スパイク⑥を、木材の低い位置に当てます。

無理な力をかけず、スパイク⑥を支点に最小限の力でこの力を加えて切断します。



使  
い  
方

- ☞ 切断中、チェーンの速度が安定しているとき、切断は最適になります。
- ☞ チェーンソーは、チェーン刃⑩が回転している間に木材の切り込みから抜いてください。
- ☞ 50 ページの作業例を参考に、各種の切断を行ってください。

## 作業中の点検

作業中に、下記を点検してください。

### チェーン刃の張り

10 分毎に、チェーン刃⑩の張りを点検してください。

チェーン刃⑩の張りが適正でないときは、調節してください。(35 ページ「チェーン刃の張りを調節する」参照)

- ☞ チェーン刃⑩の張りは、ガイドバー⑦の中央部でチェーン刃⑩を持ち上げたとき、2～3mm 持ち上がる程度が適正です。
- ☞ チェーン刃⑩が新しいときは、特に伸びやすいので、張りの調節を怠らないでください。

### チェーンソー用オイルの残量

時々、オイルレベルゲージ⑰でチェーンソー用オイルの残量を確認してください。少なくなっているときは補充してください。

チェーンソー用オイルは、オイルタンクを満タンにした状態で、約 15 分(使用条件により異なります)持ちます。

## 7 切断を終了する

「メインスイッチ②」から指を離します。



**注意**

◆ チェーン刃⑩が完全に止まるまで、チェーンソーを置かないでください。

## ● 作業例

### 枝の切断（枝打ち、切り落とし）



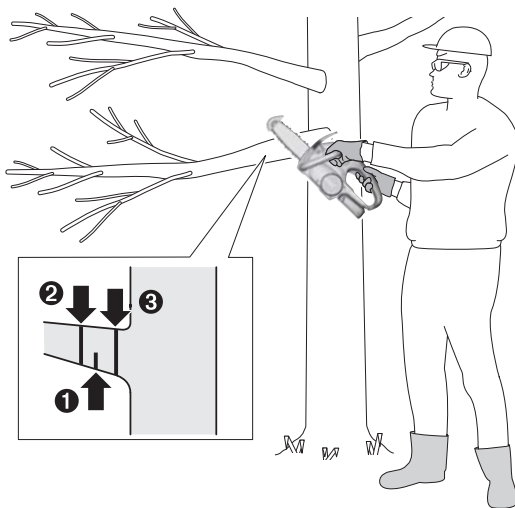
警告

- ◆ 落下してくる枝から頭を保護するため、ヘルメットを着用してください。
- ◆ 切断した枝が体の上に落下したり、地面から跳ね返ったりしてけがをする恐れがあります。長い枝は何回かに分けて切断してください。

上からまっすぐ1回でせん定できる木の枝の直径は、5cm までです。5cm より太い枝を切るときは、木を傷めないため、図の順番で3回に分けて切ります。最初に根元から少し上の部分を下から上に向かって1/3 位切り込みます。その少し上（枝先側）で枝を切り落とします。枝を切り落としたあと、根元から切ります。

使  
い  
方

- ☞ 直径 5cm 以上の枝を上から一度に切ろうとすると、枝の重みでつけ根から裂けることがあります。
- ☞ 完全に切り落とすときは、完全に切り落とされる間に、ハンドルをしっかり握ったまま切断する力を緩めてください。緩めないと、チェーンソーのバランスを崩したりコントロールを失ったりし、けがをする恐れがあります。
- ☞ 先端チップガード⑧は枝の下側を切断するときの支えとして設計されています。
- ☞ 切断中はチェーンソーに無理な力をかけないでください。



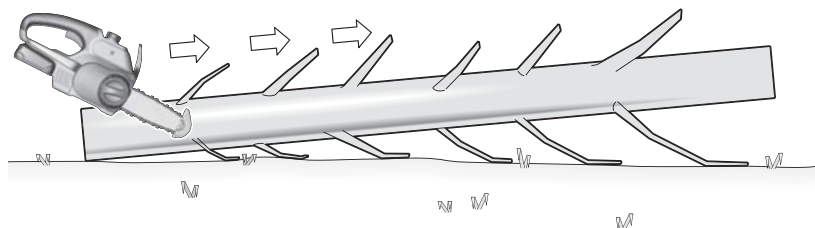
## 枝払い

枝払いは倒れた木の枝を切り落とす作業です。

枝払いをするときは、地面に当たっている大枝で木を支えます。

上部、側面の小枝は、図のように1方向で切り落とします。

地面側の小枝は、チェーン刃⑩が挟み込まれないように下から上へ切断します。



最後に木を支えている大枝を切断します。

大枝は2回で切り落とします。最初に上部から半分くらい切り込み、次に下から切り込んで枝を落とします。

## 玉切り

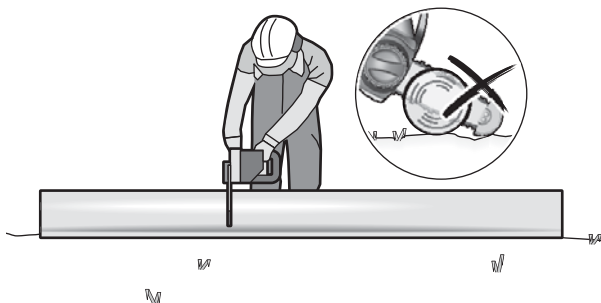
玉切りは丸太を適当な長さに切る作業です。

- ☞ 足元をしっかり安定させ、体重を両足に均等に掛けて作業してください。
- ☞ 完全に切り落とすときは、完全に切り落とされる間際に、ハンドルをしっかり握ったまま切断する力を緩めてください。緩めないと、チェーンソーのバランスを崩したりコントロールを失ったりし、けがをする恐れがあります。
- ☞ チェーン刃⑩が地面に当たらないように注意してください。
- ☞ 切断終了後、チェーン刃⑩が止まるのを待ってから移動してください。
- ☞ 木から木へ移動するときは、必ずチェーンソーの電源を切ってください。

## 地面に置いてある丸太を玉切る

丸太の上面からまっすぐ切り込み、そのまま切り下げて1回で切断します。

☞ 切り終わりにチェーン刃⑩が地面に当たらないように注意してください。

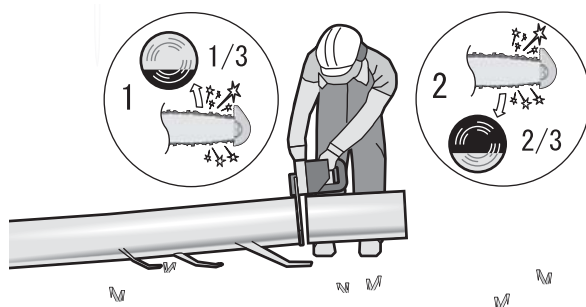


## 片方の端だけ支えられている丸太を玉切りする

丸太の直径の1/3程を下面から切り込みます。

初めの切り込みに合うように、上面から2/3を切断します。

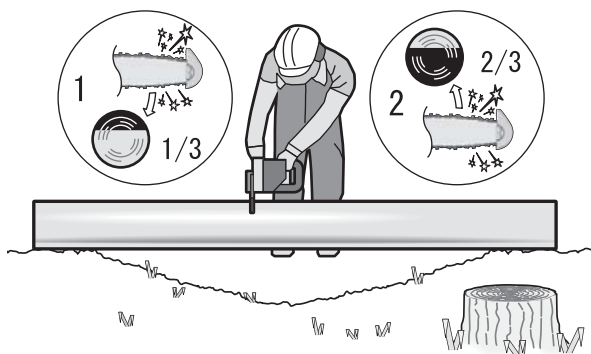
使  
い  
方



## 両端が支えられている丸太を玉切りする

丸太の直径の1/3程を上面から切り込みます。

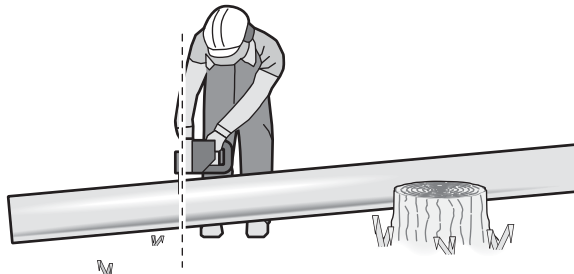
初めの切り込みに合うように、下面から2/3を切断します。



## 斜面で玉切りする

- ☞ 斜面で作業する場合は、常に丸太より斜面上部に立って作業してください。
- ☞ 丸太が転がないように、木の幹やくさびで丸太を支えてください。

それぞれの状況に合わせて、適した切断方法で作業します。



使  
い  
方

# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直してください。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症 状	原 因	対 処
チェーンソーが作動しない	バッテリー⑮が取り付けられていない	バッテリー⑮を取り付ける
	バッテリー⑮が消耗している	バッテリー⑮を充電する
	バッテリー⑮の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー⑮が最適温度範囲内になるまで待つ か、交換する
	本体の温度が最適温度範囲外になっている	作業可能温度範囲内になるまで待つ
	本体内部が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
チェーンソーが断続的に作動する	本体内部の配線に欠陥がある	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
	「メインスイッチ②」が壊れている	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
モーターは起動するが、チェーン刃⑩が動かない	バッテリー⑮が消耗している	バッテリー⑮を充電するか交換する
	本体内部が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

症 状	原 因	対 処
チェーン刃⑩の潤滑状態が悪い	オイルタンクにオイルが入っていない	チェーンソー用オイルを補充する
	オイルキャップ③および給油口の周りが汚れている	きれいな布で清掃する
	オイル噴出口が詰まっている	きれいな布で清掃する
チェーン刃⑩／ガイドバー⑦が熱い	オイルタンクにオイルが入っていない	チェーンソー用オイルを補充する
	オイルキャップ③および給油口の周りが汚れている	きれいな布で清掃する
	オイル噴出口が詰まっている	きれいな布で清掃する
	チェーン刃⑩の張りが強すぎる	チェーン刃⑩を張り直す
	チェーン刃⑩の切れ味が悪い	チェーン刃⑩を交換する
チェーンソーが振動する／正常に切れない	チェーン刃⑩の張りが弱すぎる	チェーン刃⑩を張り直す
	チェーン刃⑩の切れ味が悪い	チェーン刃⑩を交換する
	チェーン刃⑩が摩耗している	チェーン刃⑩を交換する
	チェーン刃⑩の歯が逆に向いている	チェーン刃⑩の歯を正しい向きに取り付け直す
過度に振動したり、騒音がしたりする	本体が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
	潤滑油不足でチェーン刃⑩に過度の摩擦がおきている	給油機能が作動しているか確認する
	チェーン刃⑩が汚れている	チェーン刃⑩を清掃する
	作業の仕方が適切でない	「作業する」を参照し、正しく作業する



症 状	原 因	対 処
1 充電当たりの使用時間が短い	潤滑油不足でチェーン刃⑩に過度の摩擦がおきている	給油機能が作動しているか確認する
	チェーン刃⑩が汚れている	チェーン刃⑩を清掃する
	作業の仕方が適切でない	「作業する」を参照し、正しく作業する
	バッテリー⑮がフル充電されていない	バッテリー⑮をフル充電する
	バッテリー⑮の電子セル保護システムが作動した	バッテリー⑮を冷ましてから始動する
	バッテリー⑮の寿命が尽きた	バッテリー⑮を交換する
チェーン刃⑩の回転が遅い	バッテリー⑮が消耗している	バッテリー⑮を充電するか交換する
	バッテリー⑮の温度が適正温度の範囲外になっている	バッテリー⑮が適正温度範囲 (0~45℃) に戻るまで待つ

困ったときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様の使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

### コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

### ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

### ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

# お手入れと保管



## 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑮を本体から取り外し、お手入れしてください。
- ◆ チェーンカバー⑨を取り付けて、お手入れしてください。
- ◆ けがの発生を防ぐため、手袋を装着してチェーン刃⑩のお手入れをしてください。

## クリーニング

### ● 始業後 1～3 時間に 1 回行うクリーニング

始業後 1～3 時間ごとに、下記のクリーニングを行ってください。

- チェーン sprocket カバー⑬、ガイドバー⑦、チェーン刃⑩を取り外し、おがくずや切りくずをブラシで清掃する
- チェーン sprocket カバー⑬で覆われていた場所や、sprocket に付着したおがくずや切りくずをブラシで清掃する
- オイルの噴出口をきれいな布で清掃する



## ● 作業終了後に行うクリーニング

作業終了後に下記のクリーニングを行ってください。

- 通風口などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- モーター冷却用穴から切りくずを取り除く
- バッテリー取り外しボタン⑩やバッテリー装着部分に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体のプラスチック部の汚れをふき取る  
☞ 水や溶剤、研磨剤を使わないでください。




### 警告


- ◆ 交換、修理が必要な場合は、そのまま使用しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

定期的の下記を点検してください。

- チェーン刃⑩は、緩んだり、外れたりしていないか
- チェーン刃⑩は、摩耗したり、損傷したりしていないか
- ガイドバー⑦は、固定部に緩みがないか
- ガイドバー⑦は、外れたり、損傷したりしていないか
- 先端チップガード⑧は、損傷していないか
- 先端チップガード⑧は、適切に取り付けられているか
- スプロケットは、摩耗していないか
- 自動潤滑機能は正常に働いているか

 スプロケットの交換は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。

### 自動チェーン刃潤滑機能の点検

1. オイル噴射用に、段ボールや紙を用意します。
2. バッテリーを取り付けます。
3. チェーン刃⑩を用意した段ボールや紙に向け、「メインスイッチ②」を引き込みます。  
 チェーン刃⑩は、段ボールや紙から 20cm 離してください。
4. 段ボールや紙にオイルが広がっていれば自動潤滑機能は正常に働いています。  
オイルタンクが満タンにもかかわらずオイルが出ない場合は、オイルキャップ③および給油口周りをきれいな布で清掃してください。  
上記を清掃してもオイルが噴出されない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理をお申し付けください。

### ● 使用後はバッテリー⑮を取り外し、きちんと保管する

- オイルキャップ③を上に向けた状態で保管する。
- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- バッテリーは、 $-20^{\circ}\text{C}$ ～ $+50^{\circ}\text{C}$ の範囲で保管する。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。

 長期間保管する場合は、オイルタンク内のオイルを抜き取ってください。